

「人・農地プラン」について考えてみませんか

「人・農地プラン」とは、農業者が話し合いに基づき、地域農業における中心経営体、地域における農業の将来のあり方を明確化するものです。

思いをかたちにできる
集落座談会の開き方



わたしたちのまちの農業が安定的に継続されていくためには、かけがえのない農地を適切に守り、引き継いでいくことが大切です。

そのためには、地域の農業者の意向を把握したり、農業者同士でとことん話し合いを重ねる必要があります。

このような話し合いになっていませんか。



会議とは「お互いの意見を聴き合う場」です。合意形成は、話し合いを重ねてみんなが納得することがポイントです。

ルールを作るなどして、女性や若者の声にも耳を傾け、進め方を工夫して楽しい話し合いを進めましょう。

座談会のルールの（例）

- 1 自分ばかり話しません
- 2 頭から否定しません
- 3 楽しい雰囲気大切にします
- 4 参加者は対等です
- 5 みんなが気持ちよく話せるように協力します

参考文献: 全国農業図書ブックレット「地域(集落)の未来設計図を描こう!」
価格: 700円 (税込)

澤畑佳夫著 / (一社) 全国農業会議所 発行
購読希望の方は (一社) 滋賀県農業会議にお申し込みください。
TEL: 077-523-2439 FAX: 077-524-0245